



愛媛労働局

Press Release

愛媛労働局発表
平成29年8月3日(木)

〔照会先〕

愛媛労働局職業安定部職業安定課
課長 小野 博文
地方職業安定監察官 大平 満夫
課長補佐 和田 雅裕
電 話 089-943-5221

平成28年度におけるハローワークのマッチング機能に関する

業務の総合評価結果を公表します

厚生労働省では、雇用対策の基軸となるハローワークのマッチング機能の強化について、中長期的な就職支援を強化するため、職員の資質向上、継続的な業務改善の取組を行っています。

平成27年度から、業務の質に係る指標、地域の重点課題に関する指標等を設定し、マッチング機能に関する業務の総合評価、評価結果等に基づく改善を実施しており、この度、平成28年度の愛媛労働局管下8箇所のハローワークごとの総合評価結果を「就職支援業務報告（平成28年度）」により公表いたします。

ハローワーク松山 就職支援業務報告（平成28年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

○ 各指標に対する取組

当所では、新規求職者が減少する中で、就職件数、充足数の目標を達成するためには、紹介成功率の目標達成を最重要と考え、①求職申込書に各項目を完全に記入することにより、求職者の希望条件や資格、経験を確実に把握し、システムにコード化して入力する取組、②マッチング率向上のため、一般窓口での求職者担当者制の取組、③求職者が応募する前に、履歴書・職務経歴書の点検指導による応募書類の作成支援に取り組み、求職票のコード化率96.9%、求職者担当者制による就職率58.6%、応募書類作成支援6,864件の取組結果となり、紹介成功率は、目標としていた20.3%に対し、3.2%上回る23.5%の実績となりました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

- 求人検索から職業相談がスムーズに行えるよう、受付で手交する求人検索機の利用カード裏面を「相談カード」として、相談窓口の利用促進を図りました。
- 求人担当者制による求人充足サービスとして、雇用環境優良事業所（ユースエール認定企業、くるみんマーク取得事業所等）又は人手不足分野事業所を対象としたハローワーク面接会を毎月実施することとしました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

- 一般の職業相談窓口の区分を、年齢区分から、年齢区分に加え59歳以下の求職者は、「管理・専門・技術・福祉」、「事務」、「販売・営業・接客・サービス」、「保安・運送・技能・労務・農業」の4職種に分けることで、窓口の専門性の向上を図り、マッチングの促進に取り組めます。
- 多くの産業で人手不足感があるため、求人者サービスに重点を置いた面接会及び求人説明会を定期的を開催することにより、求人・求職のマッチングを促進します。

（4）その他業務運営についての分析等

- 大規模所の繁忙期は、利用者が非常に多く、時間的に集中することもあることから、窓口業務を優先した部門間の機動的な応援体制を確立することにより、実効ある取り組みを実施します。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険 受給者 早期再就 職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	障害者 の就職 件数	学卒ジョブ サポーターの 支援による 正社員就 職件数	ハローワーク の職業紹介 により、正規 雇用に関係 したフリー ター等の件数	公的職業 訓練の修 了3ヶ月の 後の就職 件数	マザーズハロー ワーク事業にお ける担当者制 による就職支援 を受けた重点支 援対象者の就 職率	正社員求 人数	正社員就 職件数
実績	9,486	9,829	2,952	96.7%	96.2%	23.5%	21.1%	18.6%	573	887	1,461	844	94.5%	28,267	5,245
目標	9,970	10,310	3,085	90.0%	90.0%	20.3%	24.3%	20.3%	563	1,019	1,687	618	88.5%	25,071	5,885
目標達成率	95%	95%	96%	—	—	116%	87%	92%	102%	87%	87%	137%	107%	113%	89%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク今治 就職支援業務報告（平成28年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、新規求職者が減少する中、職業相談窓口利用者の増加及び職業相談の充実に取り組み、特に就職件数、充足件数、雇用保険受給者の早期再就職件数について目標を達成すべく、これまでの業務の進め方を一つ一つ見直しました。例えば、相談窓口の事務処理の迅速化を図り待ち時間を短縮するために10月から職業紹介業務の完全なペーパーレス化を実施し、また、安心して相談窓口をご利用いただくために名前ではなく受付で交付した番号でお呼びする方法に切り替えました。更に、フロアナビを配置して声掛けを行うとともに窓口利用を勧めるリーフレットの配付、ハローワークの案内リーフレットの見直し、求人検索用のパソコンに「60歳以上お勧め求人」の検索ボタンを設定し高齢者が求人を検索する際の利便性の向上を図るなどの取組を行いました。特に、すべての相談窓口において履歴書・職務経歴書の作成方法や面接時の留意事項に関する指導を行った結果、雇用保険受給者が大幅に減少する中において雇用保険受給者の早期再就職件数については目標700件に対して実績706件と目標を達成することができました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

求人・求職のマッチング精度の向上を図るためには、職業紹介を行う職員が地域の事業所の実情を知っていることが重要であることから、求人事業所訪問による情報収集（フィールドワーク）は、今後も頻度を増やして取り組むこととしています。また、求職者減少、求人増加の傾向が続く中、求人者・求職者双方のCS（顧客満足）を高めるため、充足率・紹介率向上に向けた求人・求職者担当者制の見直し、接遇研修などに取り組むこととしています。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

上記（1）の①の取組に加え、求人事業所の画像情報の充実を図るため目標件数を大きく上回る事業所訪問を実施し、求職者の眼に見える情報の収集、情報へのアクセス向上のための案内表示等を行いました。求職者を窓口サービスに誘導する役割を持っているフロアナビが、求人検索パソコン利用者に対して画像情報に容易にアクセスできることも説明しています。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

ミニ面接会（管理選考）については、目標12回に対し74回も開催しましたが、参加求職者が少なく、就職件数は目標12件に対し実績が10件と低調であったことから、他のハローワークの取組なども参考により多くの求職者の皆様に参加していただけるよう改善を図ることとします。

今後も引き続き新規求職者数の減少が見込まれることから、職業相談窓口利用者の増加及び職業相談をより充実させ、また、求人者サービスについての充実を図ることとします。基幹産業である造船・タオル関連分野や介護・看護・保育分野で人手不足感が強いため、職種別求人情報の提供や応募勧奨により紹介・就職件数を増やし、求人の充足を促進するための方策について検討し、具体化していくこととします。

（4）その他業務運営についての分析等

地方自治体や業界団体から人口流出、人手不足への対応についてハローワークに大きな期待が寄せられており、求人情報提供の拡大・強化を望む声が高いため、雇用対策において積極的に地方自治体等との連携を深めながら、地域におけるハローワークの存在価値をより高める取組を行っていきます。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 （受理地）	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 （求人者）	満足度 （求職者）	紹介成功率	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	紹介成功率	障害者の 就職件数	マザーズハ ローワーク における就 職者支援を 受けた重点 支援対象者 の就職率	正社員 求人数	正社員 就職件数
実績	2,716	2,642	706	87.0%	94.3%	39.1%	19.8%	21.7%	39.1%	129	104.3%	7,859	1,432
目標	2,983	2,850	700	90.0%	90.0%	34.7%	22.5%	22.5%	34.7%	125	88.5%	8,041	1,550
目標達成率	91%	93%	101%	－	－	113%	88%	96%	113%	103%	118%	98%	92%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク八幡浜 就職支援業務報告（平成28年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、就職件数の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし求職者への適格な求人の提案や求人者へ積極的な紹介などの取組を行いました。

特に雇用保険受給者については、来所いただく予定日にニーズに合った求人を用意し、提案型のマッチングに努めました。このほか、求職者、求人者サービスの一環として、求人票を求職者へDMにより送付し、求職者の意向確認についても積極的に行いました。

また、28年度から新たに事業所の作業風景を撮影した写真を求人票と一緒に掲示板に掲載する取組を開始しました。この取組により、求職者が求人票だけでは分からない会社の実態をより理解していただくことを目的として行ったものです。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、求職者担当者制や求人担当者制について見直しを行い、求職者サービス、求人者サービスの充実を図ると共に、PDCAサイクルを廻していく工夫をしました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求職者へこれまで以上に、ハローワークの利用方法やハローワークが行うサービス内容をご理解いただくため、ハローワークサービスメニューの充実を図り配布し、希望するサービスの把握に努めることで、希望に沿ったサービスを実施しました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求職者へのDM送付を含む求人の提案については、これまで以上に工夫が必要と思われることから、十分な相談時間を確保し求職者の意向把握に努めるとともに、把握した内容については積極的に求人者へ伝え、受入可能か検討いただくなど、求職者サービス、求人者サービスの充実を図ることといたします。

（4）その他業務運営についての分析等

平成28年度は、新規求職者が計画数に比べ大幅に減少したことから、常用の紹介就職件数を1,390件とする計画が1,270件に終わりました。今後は、より一層の職業相談の充実を図り、積極的な職業紹介を行うことを重点とし、一人でも多くの求職者を求人にマッチングできるよう努力いたします。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介成功率	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の 就職件数	正社員 求人数	介護・看護・ 保育分野の 就職件数
実績	1,270	1,129	259	98.1%	96.2%	38.7%	22.0%	23.6%	57	2,043	201
目標	1,390	1,245	300	90.0%	90.0%	34.8%	24.0%	24.5%	57	1,883	236
目標達成率	91%	91%	86%			111%	92%	96%	100%	108%	85%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク宇和島 就職支援業務報告（平成28年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所の業務運営において、就職件数及び求人充足数の目標達成を最重要と考え、特に重点的に取組を進めてきました。中でも求職者担当者制の取組について、支援対象者を選定し来所勧奨型相談・紹介等の取組を積極的に行っています。支援対象者の就職率は54.7%となり、安定所全体の就職率48.2%を上回っており、支援対象者数、就職件数とも増加しています。今後も、履歴書・職務経歴書の作成指導や就職支援セミナーの受講等も含め、支援内容を改善しながら取り組んで参ります。

また、事業所訪問により収集した事業所画像情報は、求人検索端末に掲載していますが、最新の画像情報は、庁舎玄関フロアに設置している「求人事業所画像情報コーナー」に求人票と併せて展示しており、求職者から「求人票だけでは分からない会社の様子がよく分かった。」などと好評を博しており、より一層情報量を充実させて取り組んでまいります。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

平成29年2月から、求人担当者制の取組を開始し、支援対象求人を選定して求人の充足支援に取り組んでいます。平成28年度は、支援対象求人17件に対し10件を充足しており、今後も適合求職者に積極的に応募を働きかけ、早期充足を目指します。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

平成29年2月に開始した求人担当者制について、引き続き支援内容を改善して、求人の早期充足を目指します。また、所内で開催するミニ面接会は、66社の参加があり27名が就職しています。このため、平成29年度は、年間を通して求人者にミニ面接会への参加を積極的に勧奨し、マッチングの強化に取り組めます。

（4）その他業務運営についての分析等

生活保護受給者等の就職については、支援対象者の増加に伴い就職件数も増加してきており、平成29年度も引き続き地方自治体との連携を強化して就職支援に取り組めます。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職者数	求人 充足数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職者数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護 受給者等 就職件数	正社員 求人数	介護・看護・ 福祉分野の 就職件数
実績	1,920	1,637	413	97.6%	95.7%	42.0%	21.1%	23.0%	66	2,766	410
目標	2,020	1,765	490	90.0%	90.0%	35.6%	24.2%	24.3%	48	2,595	380
目標達成率	95%	93%	84%	－	－	118%	87%	95%	138%	107%	108%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク新居浜 就職支援業務報告（平成２８年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（１）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、求職者の態様に応じたきめ細かな職業相談・職業紹介に取り組みました。中でも、正社員就職を目指す若年求職者、仕事と子育ての両立を目指す就職希望者といった方々を対象に、紹介担当職員による当所独自の就職応援セミナーを開催したところ、その後の紹介成功率の向上にも大きく貢献しました。

一方、求人事業所に対しては、自社の募集求人PRのため、「求人PRタイム」を雇用保険説明会の終了後に設定するなど、人材確保の支援にも取り組みました。

（２）サービス改善・業務改善を図った事項

求職者と職業相談を行う上で、事前に求職申込書の主な記入欄（「希望する仕事」、「条件・その他の希望」、「免許・資格・特技」の各欄）に補足項目を印字することにより、求職者が記入しやすいように改善し、希望条件等の的確な把握に取り組みました。

（３）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

早期の求人充足に向けて、事業所訪問による画像情報や事業所PRシートの収集に一層取り組み、収集した事業所情報を求職者へ効果的に提供しながら、求人・求職の能動的なマッチングを図ることとします。

（４）その他業務運営についての分析等

平成２８年度は、主要指標のうち就職件数と求人充足件数の実績が目標を下回ったため、求職者のニーズに合致した求人情報の提供や就職支援セミナーへの受講勧奨を行うほか、求職者にとって分かりやすくイメージしやすい求人事業所の情報収集に取り組み、求人事業所の魅力度アップも図りながら、求職者の早期再就職の促進、求人事業所の人材確保の支援に取り組みます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	求人 充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	障害者の 就職件数	マザーズハロー ワーク事業にお ける担当者制に よる就職支援を 受けた重点支援 対象者の就職率	正社員 就職件数
実績	2,105	1,958	532	98.1%	97.6%	34.1%	19.2%	23.0%	45	85	90.7%	1,185
目標	2,300	2,090	530	96.0%	97.6%	31.1%	23.2%	25.5%	42	79	88.5%	1,180
目標達成率	92%	94%	100%			110%	83%	90%	107%	108%	102%	100%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク西条 就職支援業務報告（平成28年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、雇用保険受給者の早期就職件数の目標達成を最重要と考え特に重点的に進めることとし、職種別求職者担当者制による求職者支援を強化したほか、認定日の全員相談や再就職手当の目安を示したリーフレットの配布、就職促進セミナーへの参加勧奨などの取組を行いました。

結果として、雇用保険受給者の早期就職件数は目標値に対し97.3%となりましたが、雇用保険受給者全体の就職者件数は目標値に対し101.6%となりました。特に職種別求職者担当者制による求職者支援は効果があり、就職率は60.6%となっています。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、管内の事業所見学を月2回、年間24回実施し、作業内容や画像情報を事業所接触記録に登録し職員間の情報共有を図っています。

また、若手職員の意見を取り入れPDCAサイクルを実施するため、各部門でのミーティングを週1回以上実施し、各種施策の知識や相談技法について研修を行いました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

高年齢求職者が増加傾向にある中、「定年年齢を超えていると応募できない」、「求人パソコンの利用が苦手」などのご意見を頂いたため、定年年齢等に関係なく応募可能な求人を選定し、求人パソコンに選択ボタンを新設しました。また、紙ベースでの求人の提供を実施しました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

職業相談技法について、OJTを中心に若手職員の研修を行ってきましたが、理論的な知識・技法の習得も必要であり、局主催のキャリア・コンサルタント研修への参加のほか、所内での研修を実施することとします。

（4）その他業務運営についての分析等

平成28年度の当所管内の主要産業の業績は総じて好調であり、平成29年度も好調を維持することが予想されます。求職者の減少傾向は今後も続くことが予想され深刻な人手不足となります。これを緩和するため、求人倍率の低い高年齢者、一般事務を希望する求職者の就職促進に務めてまいります。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者早期 再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介成功率	求人に対する紹 介率	求職者に対する 紹介率	ハローワークの 職業紹介により 正規雇用に結 び付いたフリー ター等の件数	正社員就職件 数
実績	1,960	1,806	506	95.9%	93.4%	37.1%	19.8%	24.0%	284	1,012
目標	2,050	1,835	520	90.0%	90.0%	34.4%	23.1%	23.8%	350	1,030
目標達成率	96%	98%	97%	－	－	108%	86%	101%	81%	98%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク四国中央 就職支援業務報告（平成２８年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（１）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、就職件数の目標達成を最重要と考え、ミニ面接会の開催や求人者担当制の導入による充足サービスの強化のほか、庁舎玄関フロアの「事業所画像情報コーナー」に求人票と事業所の画像情報をセットで掲示し、求職者へ積極的に事業所情報を提供するなどの取組を行いました。特に、ミニ面接会は２６回開催し、うち就職者が２１人となるなど、一定の効果が見られました。また、「事業所画像情報コーナー」の取組については、利用者から「求人票の活字だけでは分からない会社の様子が分かり易い」などの評価をいただいております。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、職業相談部門の職員を中心に、キャリアコンサルティングの勉強会を開催するなど、職業相談の質的充実に向けた取組を行いました。

（２）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケート等で、ミニ面接会等の開催回数の増加を求める意見が寄せられたことから、当初月１回の開催であったミニ面接会を１０月から週１回の開催とし、利用者の応募機会の改善を図りました。

（３）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求職者の減少が続く中で、ミニ面接会の参加者が少ない場面も多いことから、求人情報閲覧のみの来所者を相談窓口へ積極的に誘導するほか、求人者担当制によるきめ細かな相談支援を通じて、より多くの求職者の方に参加していただけるよう改善を図ります。

（４）その他業務運営についての分析等

平成２８年度は、新規求職者の減少が影響したこともあり、就職件数、充足件数等は目標を下回る結果に終わりました。今後は、訪問による事業所情報の収集、職業相談の質的充実、ミニ面接会の開催等により、能動的なマッチングを行い、正社員就職件数の増加に取り組めます。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

当所では、同一の労働市場圏を持つ、ハローワーク観音寺（香川労働局）及びハローワーク三好（徳島労働局）の3ハローワークで、平成26年度から「わかものジョブフェア（四国まんなかハローワーク就職面接会）」を、県境を越えて合同で開催しており、各ハローワークにおける地元企業の労働力確保と新規大学卒業者等の若年者の就職支援に取り組んでいます。

＜開催状況＞

第1回開催：平成26年8月11日（月） 参加企業34社 参加求職者38人
 第2回開催：平成27年9月15日（火） 参加企業39社 参加求職者35人
 第3回開催：平成28年9月23日（金） 参加企業22社 参加求職者44人

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 （受理地）	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 （求人者）	満足度 （求職者）	紹介成功率	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受 給者等の 就職件数	正社員求人 件数	正社員就職 件数
実績	1,663	1,722	401	95.9%	94.1%	37.1%	22.3%	23.0%	52	4,218	974
目標	1,775	1,980	430	90.0%	90.0%	34.4%	23.9%	24.7%	48	3,664	1,000
目標達成率	94%	87%	93%	107%	105%	108%	93%	93%	108%	115%	97%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク大洲 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

ハローワークで新たに求職申し込みをされる方が減少傾向にある中、当所では求人検索のみご利用になられていた方々がハローワークの職業相談の窓口をご利用されるよう、また、今までハローワークをご利用されなかった方がハローワークを利用されるよう、そして職業相談の充実を図ることを特に重点的に進めるとともに、ハローワーク利用ガイドの刷新や求人情報の提供に係る見直しなど、数々の取組を行いました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求人検索機のトップ画面を変更し、相談窓口でのサービスを明示することにより、相談窓口への誘導を図りました。

また、求職活動に不慣れな方のために、面接から採用決定までの注意事項をまとめたリーフレットを作成し、配付しました。

さらに、ハローワーク利用ガイドの内容を刷新するとともに、管内の各自治体等に求人情報誌と合わせて利用ガイドを配架いただくことにより、ハローワークをご利用されなかった方の利用促進に努めました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

今後も、新たに求職申込される方の数は減少傾向にあると思われますので、求人者サービスの向上にも取り組んでまいります。

具体的には、介護・看護・保育分野においては、人手不足感が特に強いため、こうした分野での求人情報の提供や応募勧奨をこれまで以上に推進するとともに、求人係と紹介係が連携を密にし、求人の充足に努めてまいります。

（4）その他業務運営についての分析等

若者の地元定着を推進するために、各自治体等と平成 28 年度共催した合同企業説明会については企業から好評を博しており、今後も取り組むこととしています。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介成功率	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	正社員 求人数	障害者の 就職件数	介護・看護・ 保育分野の 就職件数
実績	1,295	1,217	281	98.0%	92.9%	39.4%	26.7%	27.1%	1,937	64	233
目標	1,340	1,170	290	90.0%	90.0%	35.1%	28.0%	29.1%	1,700	52	235
目標達成率	97%	104%	97%	－	－	112%	95%	93%	114%	123%	99%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率